



tamagawagakuen-chounaikai 町田市玉川学園 2-19-5
玉川学園町内会 月曜日～金曜日 10:00～16:00
※年末年始を除きます
 Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
<https://tamagawagakuen-chounaikai.net> (※QRコードもご利用ください)



2022年度総合防災訓練のご案内 防犯防災部

玉川学園および東玉川学園地域にお住いの皆様へ、2022年度の総合防災訓練についてお知らせします。

防災の基本は、自身の防災意識の高揚とご家庭での防災対策を定期的に見直して対策を強化していく事です。その狙いもあって、コロナ禍での集合形式の総合防災訓練を見送り、代わりとして「おうちで防災訓練」を2年続けて行いました。成果は徐々に表れていると思いますが、十分とは言えず、今年度も防災月間をもうけ「おうちで防災訓練」をおこないます。一部の地域では、防災月間中に地域の防災力強化の観点から、地域の小学校・中学校と協力して、児童・生徒の防災意識を高める活動をおこないます。

総合防災訓練の詳細は、各地区の自主防災隊が発行する案内をご覧ください。町内会や自治会の回覧や各戸配付などでお知らせします。

玉川学園地域 総合防災訓練
 主に、玉川学園1丁目～8丁目、東玉川学園4丁目にお住まいの方が対象です。
 2022年9月を防災月間として、「おうちで防災訓練」を実施します。期間中、町田第五小学校と協力して、児童の防災意識を高める活動を行います。

東玉川学園 成瀬台地域 総合防災訓練
 主に、東玉川学園1丁目・2丁目にお住まいの方が対象です。
 2022年8月を防災月間として、「おうちで防災訓練」を実施します。期間中、成瀬台小学校および成瀬台中学校と協力して、児童・生徒の防災意識を高める活動を行います。

ウォーキングのご案内 コミュニティ部

参加費 無料 要申込 雨天決行
 10月13日(木)にウォーキングを兼ねた見学会を行います。小田急線町田経由、JR横浜線淵野辺駅から約3km(50分位)を歩き、本年1月に稼働開始した東日本唯一の立派な町田バイオエネルギーセンターを見学します。

昼食はお配りしたお弁当をもって、バイオエネルギーセンター内または、小山田緑地のみはらしの丘まで足を延ばして取るのも良いと思います。また帰りに尾根緑道を少し歩くというのも一案です。帰路は淵野辺駅まで歩く、桜美林大からバスに乗るなど各自の体力に合わせてお選びください。



行先：町田市バイオエネルギーセンター
 日時：10月13日(木) ※雨天決行
 集合：午前9時 玉川学園コミュニティセンターのB1テラス前
 定員：60名程(定員を超えた場合は抽選とし、参加の可否については9月上旬に当落両方の皆様にハガキでご連絡いたします。)

※参加ご希望の方は下記の申込書にご記入の上、**8月10日(水)**までに町内会事務所にお届けください。
 ※参加者にはお弁当とお小田急線(玉川学園前～町田)の往復乗車券を配付致します。

必要事項をご記入の上、町内会事務所(又は郵便受け)にお届けください。
FAX : 725-0438
 FAXの場合は申し込み用紙が巻き込まれることがありますのでA4サイズにして送って下さい。※この用紙に記載されたお名前等は(下記の参加応募)にのみ使用させて頂き、終了後は速やかに破棄します。

キリトリ

2022/10/13(木)ウォーキング参加申込書
 申込締切：2022/8/10(水)必着

地区	支部名	お名前	年齢	ご住所	お電話番号

書面表決結果報告会を開催しました 総務部

2022年5月29日(日)に町田第五小学校体育館にて総会の書面表決結果報告会を開催しました。会員の皆様及び町内会幹事合わせて約80名の参加で実施致しました。

今年度も昨年に続き、新型コロナウイルス感染症予防の為、定期総会は一室に会する開催は止め、書面表決書による議案の採決をしました。その書面表決の結果を会員の皆様にお伝えし、併せて皆様からのご質問、ご意見をお聞きする報告会を実施しました。



町内会会長の挨拶に始まり、今期の全役員の紹介、書面表決書の開票結果の報告、前期の実績と会計監査の報告、今期の予算、そして今期の主な活動について説明を行いました。

その後、会員の方からのご質問があり、意見交換を行いました。主なご意見は、「予算執行に関するご意見」、「資源物処理費用に関するご意見」及び「玉ちゃんバスのダイヤ改正」に対する改善要望が提起されました。

予算執行に関して、会員の皆様から徴収した会費は厳正に会員の皆様のために使用しています(一般会計)。主として資源回収から成り立っている特別会計は非会員の方が資源を出されたものも含まれていますので地域全体に関わるものに使用しています。

玉ちゃんバスのダイヤ改正につきましては、改正に至った説明と今後の動きの報告をいたしました。増便等の要望につきましては、具体策を提案いただき、それが実現可能な案であれば委員会を立ち上げて検討して行く予定です。

第1回 支部長会開催の報告 総務部



第1回の支部長会を6月11日(土)、玉川学園コミュニティセンターに於いて開催致しました。今期支部長に就任された方々45名と会長、副会長、部長、地区長が一堂に会しての開催となりました。

昨年度は役員で会議体の見直しの議論をしました。支部長会については支部長の方々は現役世代が多く、平日には時間が十分取れないことと地区会の内容と重複する部分も多くあり、非効率的とのご意見がありました。

今年度より、参加しやすいように土曜日の午前中の開催に変更しました。併せて、支部長の負担軽減の為、毎月開催していたものを年に2回にして、地区長を中心とした地区の活動に積極的に参加頂くことになりました。

第1回目は、自己紹介を始めとし、町内会のあゆみ、町内会の組織と事業内容、地区分けについて説明し、「今期の方針」「予算」「支部長の役割」を中心に町内会が進もうとしている方向を全員で共有する場としました。

第2回目は2023年2月を目処に各部門が目標に向けて1年間活動してきた結果を振り返り、次期に繋げる場になりたいと考えています。

環境委員会開催の報告 環境部

6月12日(日)、玉川学園コミュニティセンターにて各支部の新しい環境委員の方を対象に年度始めの環境委員会を開催しました。

「住みよく暮らしやすい環境をつくる」ことが、環境委員と環境部の役割と考えています。住民の善意で始まった駅の置き傘(善意の傘)の管理当番、各地区で実施されている児童や高齢世帯へのさり気ない見守りをする防犯・環境パトロールの参加を各環境委員にお願いしました。

また、環境に関する理解も深めてもらいました。町内会は、リサイクル資源回収の特別指定団体に認定され「資源回収奨励金」を別枠の特別会計として受取り、非会員を含めた福祉や自主防災等の地域活動や支援に活用しています。

玉川学園地域は文教地区であり、建築に係わる申し合わせ事項とまちづくり憲章を設定した協約があり、その機能を説明し、住環境に係わる住民への支援や事業者との協議などを紹介しました。

そして、丘陵地の魅力と街並みの景観づくりを目指したいと考えています。市から無償支給されたゴーヤを持ち帰ってもらい夏の窓辺に涼しさをもたらしてもらいたいと思います。



標高パネルを作成しました



私たちが住んでいる街は坂がとても多いです。2021年11月28日(日)、2022年3月24日(木)、コミュニティ部の幹事の方にご指導をいただき地理院地図/GSI Maps 国土地理院というアプリで自分の家の標高を調べて標高パネルを作成しました。(この記事は昨年度に作成されました。よって当時の学年を記載しています)

今回は「標高パネル」を作って様々なことを知ることができました。例えば、標高パネルの標高を実際に書いた絵と文字を板に書く時に使う方法を「ステンシル」といい、マスキングテープを板に貼り、それをカッターで切り、切り抜いた部分にアクリル絵の具を塗り、乾いたらマスキングテープをはがすと綺麗に文字を書くことができるというやり方を知りました。それから、ステンシルをやった時に使った「デザインカッター」という物があるということも知り、実際に使ってみました。なれていなかったのに絵や文字をうまく切ることができなくてむずかしかったです。

私は、そもそも「標高」という言葉自体を知らなかったの、それも知ることができました。標高パネルを作る活動は大きく分けて2回行いましたが、1回目はプロジェクターでアプリを使い標高を調べて、ステンシルで絵と数字を入れる制作、2回目は3Dで印刷されたアルファベットスタンプで名前を入れて仕上げました。私はどちらもとても楽しく、「色々なことを知れた=学ぶことができた」ということにもつながると思いました。

また、普段ではこのような体験はできないので、とてもいい経験になったと思います。

(小学4年生 ペンネーム:モコモカ)



私は、標高パネルを作って改めて玉川学園の高低差に驚きました。

最初に、みんなの家の標高を見た時に驚きました。私の家は商店街に近いので、そこまで高くなかったのですが、玉川学園8丁目や7丁目など坂が多い所に住んでいる人との差が30m近くあったからです。

次に、家から町五小に行くときの道のりの断面図を調べました。ここでは人によって断面図の線が全然ちがうことに驚きました。線がずっと上がり続けて、私の家とあまり変わってなかったり、もしくは上がったりが下がりたりをくり返して、ぐにやぐにやした線になっていたり、「玉川学園は坂が多い」というのはよく分かってはいたけれど、いざ線にしてみると「えっ、本当にみんな玉川学園に住んでいるんだよね!？」と思えるほど、場所によって差がありました。

もっとたくさんの場所に標高パネルを設置すれば玉川学園内の色々な場所の標高を知ることができ、とてもおもしろいと思いました。

(小学6年生 ペンネーム:となつとう)

遊びにきてね!!

商店会夏祭りのご案内

コミュニティ部

玉川学園商店会夏祭りに町内会も参加します！町内会では下記のブースを設けてお子さまたちをお待ちしております。
※小学6年生以下対象で数に限りがありますので、無くなり次第終了となります。



北口商店会 **うちわdeくじ**

7月29日(金)
30日(土)
17:30~

南口商店会 **すいか割り**

8月5日(金)
6日(土)
17:30~

町内会事務所は
8月11日(木)~8月16日(火)
までお休みいたします。



たま坂 ことばの葉

皆さんは「点字」に気付くことはありませんか? 意外と身近なところに「点字」はあります。また、小説や教科書、自治体の広報紙なども広く点字化されています。

「点字」とは、視覚障がい者のための文字のことで、一般の文字を点字になおすことを「点訳」といいます。

点字はタテ3点、ヨコ2点の6つの点の組み合わせからなる文字です。すべて横書きで、点の凸面を左から右へ一字ずつ指先で触れて読み進めます。

点字には漢字がありません。つまり点訳とは、漢字仮名まじり文を「点字の仮名文字」に置き換えることなのです。そして、原文をできるだけ忠実に点訳するためのルールや表現方法があり、調べものや勉強が欠かせません。

私は点訳ボランティアをしています。もともと点字に特別関心があったわけではありません。点字図書を見たこともなく、どうやって点で字を表しているのか考えたこともありませんでした。還暦目前になり「仕事に替わるなにか」を探していた頃、スーパーで『点訳ボランティア養成講座』のチラシが目にとまったのが「点訳」との出会いです。講習を終え、昨年度から町田市点訳赤十字奉仕団の一員となり活動しています。

養成講座では点字器と点筆で点を打って点字を書きますが、ボランティアの仕事は6つのキーのみで点字を入力するパソコン点訳で行っています。

点訳ボランティアへの一歩を踏み出してみませんか? 2023年4月開始の養成講座を予定しています。お待ちしております。



文・画 本田亮

資源回収の報告

5月重量は **87.5 トン**でした

環境部

資源物は

収集当日の朝8時半までに出してください

雑がみの分別にご協力を
お願い致します



※古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください
※古布は一度に出さず分散して出してください

資源物のお問い合わせは

町内会事務所または 大興資源へ

☎045-929-4813

資源物の不正な抜き取りを目撃した時は

日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで

☎725-0438

ぜひご活用ください!

玉川学園町内会

検索

町内会のホームページでは最新情報を発信しています

